

D 国語科の北方領土学習

D-1 「国語総合」教育活動計画

平成 22 年度 確かな学力を育む高校教育推進事業
 北海道根室西高等学校 北方領土学習にかかわる教育活動計画

1 教育活動の種類 (教科・総合的な学習の時間・特別活動・部活動・その他)

2 教育活動名
 国語総合

3 活動のねらい
 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、学習活動を通して思考力・判断力・表現力等の能力の育成に努め、主体的に学習に取り組む意欲や態度を育む。

4 活動の主な内容
 「北方領土」をテーマにした作品を通読し、描かれている情景を整理するとともに、主人公の心情を読み取り、文章にまとめる。

5 生徒の到達目標 (身に付けてほしい力)

関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・理解
国語や言語文化に関する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に関き取ったりする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章に書く。	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付けている。

6 年間活動計画 (太字は北方領土学習に関わって)

月	活動内容	生徒の到達目標 (生徒の活動の望ましい姿)				評価方法	
		関・意・態	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと		
6	短歌の世界 ・短歌の味読 ・短歌の実作	・短歌に親しもう としている。 ・対象を的確に描 写しようとしている。				・言葉の成り立 ち、表現の特色 を理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の 提出
9	小説を読む② ・心情の把握 ・心情の考察				・文章に描かれた 人物、情景、心情 などを表現に即し て読み取っている	・語句の意味や 用法を理解し ている。	・定期考査
11	提案書を書こう ・提案書の理解 ・書き方の実践 ・実践を生かす			・文体や語句を 工夫して伝えた い内容をまとめ ているか。			

※生徒の到達目標については、H18「高等学校教育課程編成・実施の手引」等を参照
 ※部活動等については、評価方法の部分の記載の必要はない

7 指導上の留意点
 ・短歌の実作指導においては、「北方領土」というテーマに則って自由に考えさせる。
 ・小説において主人公の心情を考察する際は、主人公が用いる語句や表現に注意して考えさせる。
 ・提案文を書く際には、提案内容を簡単にまとめたメモを書かせ、イメージを持たせる。

1 単元名 「小説を読む」

*使用教材 『ばあちゃんのしべとろ』 北方四島交流北海道推進委員会発行

2 単元観

本単元では、元島民である作者によって書かれた北方四島交流北海道推進委員会発行の『ばあちゃんのしべとろ』を使用し、作者の思いや当時の島の様子などについて読み取り、「北方領土」について理解を深めていくとともに、読み取ったことについて自らの考えを深め、文章にまとめていくことが、学習の主な内容である。

学習指導要領との関連事項は、2-C-(ウ)「文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。」及び(エ)「様々な文章を読んで、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりすること。」である。

本当であれば、教科書に収録されている教材を使用して展開例を考えてみたかったのだが、適当なものが見あたらなかった。しかし、「様々な文章を読んで」ということが謳われているので、上記教材が適当であろうと考え、これをもとに指導案を作成する。

国語科における「北方領土学習」の事例数は非常に少ないのだが、少しでも「北方領土」を通じて生徒の考え方を深められるような学習にしたいと思う。

3 生徒観

生徒はこれまで、小中学校においてさまざまな形で「北方領土」について学んできているので、基礎的な知識は備わっていると思われる。

しかし、読み取ったことや得た知識を活用して考察・表現することについて、苦手意識を持っており、自らの考えを文章化したり発表したりすることには、かなりの能力差があると思われる。

4 単元の目標

- ① 文章から読み取った内容から、当時の島の様子について考察する。
- ② 主人公の思いを表現に即して味読し、そこから読み取ったことを文章にまとめる。

5 本時の計画 <次頁>

使用教材 『はあちゃんのじくご』(北方四島交流推進委員会 発行)

指導計画 2/4

過程		学習内容	教師の動き	生徒の動き	指導上の留意点
導入	5分	<ul style="list-style-type: none"> 作品の紹介。 			<ul style="list-style-type: none"> 取り上げた作品の作者が北方領土の元島民であることに触れる。
展開	40分	<p>目標①について</p> <ul style="list-style-type: none"> 当時の島の様子について考察する。 <p>目標②について</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公の思いを考察する。 (あ)自由に島を訪問できない気持ち。 (い)当時の島の様子を回想する気持ち。 (う)最後の一文(「はあちゃんの襲取」)について。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時で完成させたワークシートを参考にするよう指示。 学習内容(あ)～(う)について、生徒に発問する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを参考にしながら考える。 発問について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師のヒントをもとに考えるよう促す。 文庫に描かれた情景、心情などを表現に注意して読めるよう促す。
まとめ	5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の確認。 次時の予告。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の目標に触れながら要点を口頭でまとめる。(発問も含める) 	<ul style="list-style-type: none"> 説明を聞く。(発問に答える) 	

ばあちゃんの しべとろ

ぶん みふね しよこ
え はやし まきこ

ばあちゃんね ようやく
なつかしい薬取へ行つてくれたよ
「自由訪問」というのに参加してね
ばあちゃんのふるさとなのに
日本の島なのに 行きたいときに
いつでも行けないんだよ

今の薬取はね
住んでいた家や学校や昔の建物は
全部なくなっていたよ
あの大きな橋もなくなっていたよ

街はね 砂地になって
ハマナスに おおわれていたよ
でもね
鳥は昔と同じように鳴いて
花も咲いていたよ

波のない海は鏡のように
春の景色を静かに映していたよ
やっぱり薬取は
いいところだったよ

ばあちゃんの薬取は
いいところだったよ



— 出典 —

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/hrn/sousakuehon_bachan.htm